

ハート・ケア・ステーション
介護職員初任者研修課程カリキュラム表

科(科目)名	内 容	実施計画	科目番号
(1)職務の理解 (6時間)	① 多様なサービスの理解	<ul style="list-style-type: none"> ・「介護」とは？ ・介護サービスの仕事とは？ 	(1)－①
	② 介護職の仕事内容や働く現場の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の資格とキャリアシステム 	(1)－②
(2)介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	① 人権と尊厳を支える介護	<ul style="list-style-type: none"> ・人権と尊厳の保持 ・QOLの考え方 ・ノーマライゼーション ・虐待防止・身体拘束禁止 ・個人の権利を守る制度の概要 	(2)－①
	② 自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援 ・介護予防 	(2)－②
(3)介護の基本 (6時間)	① 介護職の役割、専門性と多職種との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・介護環境の特徴の理解 ・介護の専門性 ・介護に関わる職種 	(3)－①
	② 介護職の職業倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・職業倫理 	(3)－②
	③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・介護労働における安全の確保 ・事故予防 ・安全対策 ・感染対策 	(3)－③
	④ 介護職の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員のこころの健康管理 ・介護職員のからだの健康管理 	(3)－④
(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)	① 介護保険制度	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度創設の背景と目的 ・介護保険制度の動向 ・介護保険制度のしくみ①保険システム、要介護認定、ケアマネジメント ・介護保険制度のしくみ②介護報酬、財源、組織、その他 ・介護サービスの分類と種類 ・主な介護サービスの内容とサービス事業者・施設 ・保険給付以外の事業 	(4)－①
	② 医療との連携とリハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・介護における医療と福祉の連携 ・介護職と医行為 ・リハビリテーション 	(4)－②
	③ 障害者総合支援制度およびその他制度	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援制度の背景 ・障害者自立支援制度の基本的な構造 ・障害者総合支援法による自立支援制度のしくみと運営の現状 	(4)－③

(5)介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	① 介護におけるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護制度 生活困窮者自立支援法 成年後見制度 日常生活自立支援事業 虐待防止制度 その他の制度 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割 コミュニケーションの技法 道具を用いたコミュニケーション 利用者・家族とのコミュニケーションの実際 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションの実際 	(5)－①
	② 介護におけるチームのコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 記録による情報の共有化 介護サービスにおける報告、連絡、相談 コミュニケーションを促す環境 (介護サービス現場の会議等) 	(5)－②
(6)老化の理解 (6時間)	① 老化に伴うところとからだの変化と日常	<ul style="list-style-type: none"> 老化に伴うところとからだの変化 老化に伴うところとからだの変化日常 	(6)－①
	② 高齢者と健康	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者と健康 高齢者に多い病気と日常生活上の留意点 	(6)－②
(7)認知症の理解 (6時間)	① 知症を取り巻く状況	<ul style="list-style-type: none"> 認知症ケアの理念 	(7)－①
	② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の概念 認知症による障害 健康管理 	(7)－②
	③ 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	<ul style="list-style-type: none"> 中核症状 行動・心理症状 認知症の利用者への対応 	(7)－③
	③ 家族への支援	<ul style="list-style-type: none"> 家族への支援 	(7)－④
(8)障害の理解 (3時間)	① 障害の基礎的理解	<ul style="list-style-type: none"> 障害の概念 ICFの考え方 障害者福祉の基本理念 	(8)－①
	② 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害 聴覚・平衡機能障害 音声・言語・咀嚼機能障害 肢体不自由 内部障害 障害の受容 知的障害 精神障害 高次脳機能障害 発達障害 	(8)－②
	③ 家族の心理、かかわり支援の理解	<ul style="list-style-type: none"> 家族の心理 家族への支援 	(8)－③

(9) ところとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)	【ア 基本知識の学習 (10~13 時間)】		
	① 介護の基本的な考え方	・倫理と法的根拠に基づく介護	(9) - ①
	② 介護に関するところのしくみの基礎的理解	・学習と記憶の基礎知識 ・感情と意欲の基礎知識 ・自己概念と生きがい ・老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因	(9) - ②
	③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	・人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 ・骨・関節・筋に関する基礎知識 ・中枢神経と末梢神経に関する基礎知識 ・自律神経と内部器官に関する基礎知識 ・ところとからだを一体的に捉える	(9) - ③
	【イ 生活支援技術の講義・演習 (50~55 時間)】		
	④ 生活と家事	・生活と家事の理解 ・家事援助に関する基礎的知識と生活支援	(9) - ④
	⑤ 快適な居住環境整備と介護	・快適な居住環境に関する基礎知識 ・高齢者・障害者特有の居住環境整備と福祉用具に関する留意点と支援方法	(9) - ⑤
	⑥ 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・整容に関する基礎知識 ・整容の支援技術	(9) - ⑥
	⑦ 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・移動・移乗に関する基礎知識 ・さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法 ・介護職員にとっての負担の少ない移動・移乗の支援方法 ・移動と社会参加の留意点と支援	(9) - ⑦
	⑧ 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・食事に関する基礎知識 ・食事環境の整備・食事に関する関連した用具・食器の活用方法と食事形態とからだのしくみ ・楽しい食事を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 ・食事と社会参加の留意点と支援	(9) - ⑧
	⑨ 入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・入浴、清潔保持に関する基礎知識 ・さまざまな入浴用具と整容用具の活用方法 ・さまざまな入浴・清潔を保つための方法 ・楽しい入浴を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法	(9) - ⑨
	⑩ 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・排泄に関する基礎知識 ・さまざまな排泄環境整備と排泄用具の活用方法 ・爽快な排泄を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法	(9) - ⑩
⑪ 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	・睡眠に関する基礎知識 ・さまざまな睡眠環境と用具の活用方法 ・快い睡眠を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法	(9) - ⑪	
⑫ 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	・終末期に関する基礎知識とところとからだのしくみ ・「死」に向き合うところの理解 ・苦痛の少ない死への支援	(9) - ⑫	

【ウ 生活支援技術演習（10～12時間）】			
	⑬ 介護過程の基礎的理解	・介護課程の展開	(9)－⑬
	⑭ 総合生活支援技術演習	<ul style="list-style-type: none"> ・【事例1】Yさん、80歳、女性、要介護4 ・【事例2】Oさん、88歳、女性、要介護2 ・【事例3】Aさん、81歳、女性、要介護1 ・【事例4】Kさん、88歳、女性、要介護5 	(9)－⑭
(10)振り返り (4時間)	① 振り返り	・振り返り	(10)－①
	② 就業への備えと研修修了後における継続的な研修		(10)－②